

【天久小学校校章】
学校の教育理念である
「挑戦・自立・共生・創造」
をそれぞれのモチーフに
込めている。



天久っ子供り

発行者: 校長 野原 洋子

学校教育目標: 気づき・考え・行動し 仲間と共に未来を切り拓く子



師走を迎えて



2024年(令和6年)も師走の月を迎えました。街頭を彩るイルミネーションのきらめき、ポインセチアの花やクリスマスのディスプレイなど、師走の風物詩に心もウキウキ・ワクワクしてきます。さて、今月15日(日)は「音楽発表会」です。音楽発表会に向けてどの学年も「Z(全力)G(元気)T(助け合い)大作戦!~心一つにレインボーパフォーマンス~」をスローガンに、練習に励んでいます。合唱・合奏・ダンスなど、各学年の良さを生かしながらどんなパフォーマンスを見せてくれるか楽しみです。子ども達が同じ目標に向かって心一つに一生懸命に頑張っている“輝く姿”はとても素敵で大きな成長を感じます。

音楽発表会では、一人一人の“輝き”を発揮して頑張ります。保護者の皆様の激励を宜しくお願いいたします。



安岡中学校校区 小中一貫教育の取組



安岡中学校と安岡中学校区4小学校は、小学校教育と中学校教育の理解を深めるとともに子ども達の育ちが円滑に接続できるように、年間を通して様々な取り組みを行っています。

11月8日(金)は、5・6年生が中学校3年生2クラスの合唱を鑑賞しました。子ども達は中学生の素敵なハーモニー・声の重なり・堂々と歌う姿に身を乗り出して聴きっていました。合唱の鑑賞後は「交流タイム」があり、5・6年生から中学生に「きれいなハーモニーにするためのコツは何ですか?」「変声期の声の出し方」などについての質問があり、中学生が自分の経験をもとにアドバイスをしてくれました。

また、11月19日(火)は、4小学校の児童会と中学校の生徒会の交流会を行いました。交流会では、まず中学生が用意してくれたアイスブレイクでみんなの緊張をほぐし、その後、生徒会の活動について発表してくれました。中学生はリーダーとしてどう行動するかをたくさん考え、悩みながら試行錯誤して活動していることを教えてくれました。児童会の子ども達も真剣に話を聴いて、リーダーとしての大切なことを学ぶ機会となりました。



声を重ねて生み出す素敵なハーモニー



合唱鑑賞後の中学生との交流会

【児童会・生徒会交流会の感想より(一部抜粋)】

- プレゼンの発表がとても分かりやすく、すごかったです。始まる前にも優しくフレンドリーに接してくれたので緊張せず、なじめました。アイスブレイクを「みんなをなじませたり、団結する力を高める」ために最初にしていて、私もそのような取り組みをしてみたいと思いました。
- 生徒会の発表でどのようにリーダーシップをとっているのかとてもよく分かりました。声かけや事前準備をすることで、スポレクが成功したことがとてもすごいなと思いました。私たちも天久小をまとめる者として、皆さんのリーダーシップをまねして、天久小をよりよくしていきたいです。
- アイスブレイクでは小学校対抗で遊ぶことで緊張がほぐれて、その後のお話を落ち着いて聞くことができました。また、プレゼンテーションでは、何かを成功させるには事前準備が必要だと学びました。



児童会・生徒会交流会の様子



「児童会・生徒会交流会」を終えて、中学校生徒会の皆さん(16名)より、天久小児童会へ素敵なメッセージをいただきました。とても有意義な交流会となりました。有り難うございました。